

児童発達支援 事業所における自己評価結果(公表) 令和2年度

公表: 令和3年3月19日

事業所名: あゆみの森

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>		活動の部屋は3部屋あり、活動目的に応じて使い分けをしています。
	2 職員配置数は適切であるか	<input type="radio"/>		適切です。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	活動の見通しを持たせるために、ひとりひとりに合わせたスケジュールや教材を使用しています。肢体不自由の子どものためにバリアフリー設計で、各部屋は活動毎になっていることと視覚からも情報を読み取れるような環境になっています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>		室温設定は利用する子どもの状態に合わせて調整を行います。また、活動内容に合わせて環境を変えています。換気や加湿器を設置し、療育終了後は子どもや保護者が使用した全ての物を消毒し、ウイルス対策に取り組んでいます。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>		職員会議や毎日のミーティングの場で共通認識が出来るようにしています。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>		自己評価表の公表や周知内容は法人ホームページにて公開しています。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>	第三者による外部評価は、実施できていません。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		<input type="radio"/>	コロナ感染防止対策として、例年行われている事業所訪問などの研修会を中止しました。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		児童発達支援管理責任者と担当で会議を行い、子どもと保護者のニーズや課題を分析し、児童発達支援計画を作成しています。
	11 子どもの適応行動の状況を計るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>		独自に作成したアセスメントシートやJSI-Rなどを活用しています。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	<input type="radio"/>		
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>		当事業所は親子療育です。来所時に必ず本日の支援内容、目標、援助の方法などを明記した計画書を渡します。その内容は、児童発達支援計画の支援内容を具体化したものです。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		話し合うための計画書を作成し、そこから意見を出し合っていきます。話し合うことを可視化することでイメージが掴め、意見が活発に出ているようです。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>		子どもの発達段階に合わせて内容を変えています。
16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		個別療育と集団療育を行っています。児童発達支援計画を保護者に説明する時は、どの活動時に計画が実施されるのか分かるよう【個別療育で】【集団療育で】と明記することにも心掛けています。	

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>		事業の開始前に活動の内容、職員の動き、利用児の目標と具体的な援助内容をスタッフ全員で確認しています。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	はい: 立て込んでいる時には当日に振り返りを行えない時もありますが、次の療育日までには打ち合わせを行うようにしています。気付いた点などは日誌に記録を取っています。 いいえ: 必ずしもではない。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>		療育に関しては日誌に、子どもに関しては支援経過記録表に記録し、支援の検証を行っています。
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>		定期的に行っています。 達成、未達成のどちらでもそう思う根拠を示すようにしています。
関係機関や保護者との連携	21 障害児相談支援事業のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	<input type="radio"/>		
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>		母子保健担当保健師、行政(子育て支援)、保育園、幼稚園、小学校、事業所など必要に応じて連携しています。
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	いいえ: 未就園児はいないので、移行支援は行っていません。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	移行支援として就学先との引継ぎを行えた利用者とはそうでない利用者がいます。
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		<input type="radio"/>	コロナ感染防止対策として研修は中止となりました。
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		<input type="radio"/>	就園児なので交流は行っていません。
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	はい: 今年度は子ども部会を1回開催し、他はコロナ感染防止対策として中止になりました。
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>		親子療育なので、子どもの課題や成長したところ、子どもの強みについて共有しています。
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	<input type="radio"/>		全体の中で関わり方を伝えたり、実際にやって見せて対応力の向上を図るようにしています。

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
保護者への説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>		重要事項説明書を基に説明を行っています。 聞き慣れない文言もあると思うので、1項目ずつ内容について分からないことが無かったか確認しながら進めています。
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	<input type="radio"/>		
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>		
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会などを開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	はい: 勉強会を開催したり、療育終了後には保護者同士で話をする機会を作るようにしています。 いいえ: 保護者同士話す機会はありませんが、コロナ感染防止対策のため長時間取れませんでした。
	36 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>		必ず対応します。 相談内容に応じて他機関と連携し、少しでも早く問題が解決し、安心して生活できるよう努めています。
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>		月計画を作成、配布しています。 分かり易いように活動毎に色分けをしています。
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	<input type="radio"/>		管理の徹底と意識の徹底のために法人では毎月コンプライアンスについて、職員が自己評価を行うことになっています。評価は4段階方式です。
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>		情報伝達は言語以外にも絵や写真、文字など分かり易い方法で伝えるようにしています。
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		<input type="radio"/>	コロナ感染防止対策のため行事を行っていません。
非常時などの対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	いいえ: マニュアルは作成していますが、訓練の実施は行えていません。
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>		年2回行いました。2回目の訓練は予告をしないで行いましたが、落ち着いて避難が出来ました。
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	<input type="radio"/>		
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	いいえ: おやつ提供で食物アレルギーの配慮が必要なお子さんは該当しませんでした。
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>		作成しその都度追記しています。
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>		研修はありませんでしたが、資料などを閲覧し知識の共有を図りました。
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	<input type="radio"/>		契約をする前に説明をしています。やむを得ず身体拘束が必要なケースがあった場合は、事前の説明と児童発達支援計画に記載します。